| 茨城県 | 機関名 | 茨城県 |
|---|---|---|
| | 部署名 | 産業戦略部産業政策課 |
| | 電話連絡先 | 029-301-3525 |
| 事業名 | いばらきデザイン力レベルアップ事業 | |

事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）

○茨城県デザインセンターの設置

県内中小企業等の製品の付加価値を高めるため、総合的なデザイン支援活動拠点として平成 9 年に「茨城県デザインセンター」を設置。デザイン相談や開発支援等を行ことで中小企業のデザイン開発力の向上を支援するとともに、県内外に本県の優れたデザインを発信し、ブランド力の向上を図る。

＜実施主体＞
茨城県デザインセンター（茨城県ひたちなか市新光町 38）

○令和4年度事業の取組実績

茨城県の地域や産業を元気にする優れたデザインを「いばらきデザインセレクション」として選定することで、いばらきの地域イメージを高めていくとともに、選定品をPRする「いばらきデザインフェア」を開催するなど、デザインの重要性の啓発及び地域産業の振興を図った。

【デザイン相談等】
デザインコーディネーターによるデザイン企画の助言・相談

【いばらきデザインセレクション 2022】
・応募期間:令和4年6月 22 日～8月 24 日
・審 査 会:一次審査:令和4年9月 13 日、二次審査:10 月 18 日、インターネット投票:10 月 25 日～11 月 7 日
・応募件数:110 件
・選 定 数:大賞1件、知事選定3件、選定 29 件、奨励 10 件、シリーズ選定5件
（部門）製品・工芸部門、パッケージ・グラフィック部門、空間・建築部門、ソーシャルデザイン部門

【いばらきデザインフェア 2022-2023】
・令和5年2月 18 日～19 日　会 場:IBARAKI sense -イバラキセンス-（茨城県アンテナショップ）
・令和5年2月 23 日～26 日　会 場:イオンモール水戸内原

＜事業に関する情報が掲載されているサイト＞
URL:https://idesign-c.jp/（茨城県デザインセンター HP）

（いばらきデザインセレクション 2022 選定）

大賞

筑波山登山アプリ
「Mount Tsukuba」

知事選定

ヨキ

KANNA TIME

茗渓学園トレーニング・部室棟

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 継続して実施予定 | 平成9年度 | 13 555 千円 |

| 栃木県 | 機関名 | 栃木県 |
|---|---|---|
| | 部署名 | 産業労働観光部工業振興課 |
| | 電話連絡先 | 028-623-3198 |
| 事業名 | 栃木県優良デザイン選定・表彰事業 | |

事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）

**【とちぎデザイン大賞】**

県内事業者のデザイン力の向上と魅力ある商品づくりを推進するため、県内中小企業者等が製造する『自社商品』を募集し、デザイン等の観点から優れたものを「栃木県優良デザイン（Tマーク）」として選定するとともに、その中から特に優秀なものを「とちぎデザイン大賞」として表彰する。

○募集対象:県内中小企業者の自社開発による商品・パッケージ
○募集期間:令和4(2022)年8月9日(火)～9月 16 日(金)
○審 査 会:令和4(2022)年 10 月 14 日(金)
○審査委員:デザイナー、大学教授、中小企業関係団体役職員、流通関係者等 11 名
○審査方法:「デザイン」「産業」「社会」の観点から審査
○審査結果:栃木県優良デザイン(Tマーク)…6点
　とちぎデザイン大賞…最優秀賞1点、部門賞2点
　栃木県デザイン協会長賞…1点
　ホープ・デザイン…2点
○表 彰 式:令和5(2023)年1月 19 日(木)
＜事業 URL＞ https://www.pref.tochigi.lg.jp/f02/work/shoukougyou/chitekishoyuuken/tmark_index.html

令和4(2022)年度　とちぎデザイン大賞　最優秀賞
・商品名:ろまんちっく村の地ビール「エシカルシリーズ」
・製作者: 株式会社ファーマーズ・フォレスト

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 継続して実施予定 | 平成元年度 | 196 千円 |

| 栃木県 | 機関名 | 栃木県 |
|---|---|---|
| | 部署名 | 産業労働観光部工業振興課 |
| | 電話連絡先 | 028-623-3198 |
| 事業名 | とちぎデザイン塾 | |

事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）

**【とちぎデザイン塾】**

県内中小企業の商品開発におけるデザイン導入に関する課題を解決しつつ、デザイン性に優れた商品開発に向けた実践的な能力の習得を図るため、「とちぎデザイン塾 2022」を実施

○開催日:11/11(金)、12/16(金)、1/13(金)、2/17(金)(全4回)
○会　場:県庁会議室等
○対　象:県内中小企業者等
○参加者:7社 11 名
○講　師:(株)クルー 代表取締役　馬場　了 氏
○内　容:グループ演習において、普段日常的に使用している「モノ」を取り上げ、新たな使用者、使用シーンなどを発想し、ありふれた商品を新たな価値を有する商品に進化させる商品開発の方法を学ぶ。

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 継続して実施予定 | - | 468 千円 |

| 群馬県 | 機関名 | 群馬県 |
|---|---|---|
| | 部署名 | 産業経済部地域企業支援課 |
| | 電話連絡先 | 027-226-3358 |
| 事業名 | Fashionable Gunma 商品プロデュース事業 | |

**事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）**

デザインの戦略的な活用による製品の高付加価値化を推進するため、以下の取組を実施

【セミナー・勉強会】
全3回のセミナーで、商品プロデュースの必要性を理解し、自社における取組の計画を立てられるよう、以下のとおり実施
・第1回（7/11）：基調講演
参加事業者数:39者
・第2回（7/29）：
①プロダクトデザイン入門、②パッケージデザイン入門、③ソーシャルデザイン入門、④コミュニケーションデザイン入門の4部門に分かれ、入門セミナーを実施
参加事業者数:①3者、②4者、③6者、④7者
・第3回（8/8）：セミナー
参加事業者数:25者
【専門家による相談、商品ブラッシュアップ】
参加事業者ごとに個別相談を実施

【販路開拓に関する事業】
・東京都内で2回テストマーケティングを実施
・「東京インターナルギフト・ショー2023 春 LIFE DESIGN」（2/15～17）に出展
出展事業者数:16者

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 令和4年度で事業終了 | 平成 31 年度 | 5 500 千円 |

| 群馬県 | 機関名 | 群馬県 |
|---|---|---|
| | 部署名 | 産業経済部地域企業支援課 |
| | 電話連絡先 | 027-226-3359 |
| 事業名 | 県内教育機関との「デザインマッチング事業」 | |

事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）

■内容:県内事業者と、県内教育機関でデザインを専攻している学生とのマッチングの場を設け、企業と学生双方の連携でデザイン制作に取り組む 商品プロデュース事業を実施。
■対象:群馬県内に事業所を有する中小企業者又は産地組合等
■参加費用:デザインの制作・試作に係る材料等諸経費及び設計費 デザイン料
■募集期間:令和4年4月28日（木）～6月10日（金）
■募集結果:申込企業10社 マッチング企業4社【群馬県内教育機関と企業との『デザインマッチング』】
■展示会:令和4年11月12日（土）～13日（日）

ロゴマーク

成果品 （例）

『納豆パウダーのパッケージデザイン』

『ペアペンダントのデザイン』

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 継続して実施予定 | 平成23年度 | 0千円 |

| 群馬県 | 機関名 | 群馬県 |
|---|---|---|
| | 部署名 | 産業経済部地域企業支援課 |
| | 電話連絡先 | 027-226-3359 |
| 事業名 | グッドデザインぐんま商品選定事業 | |

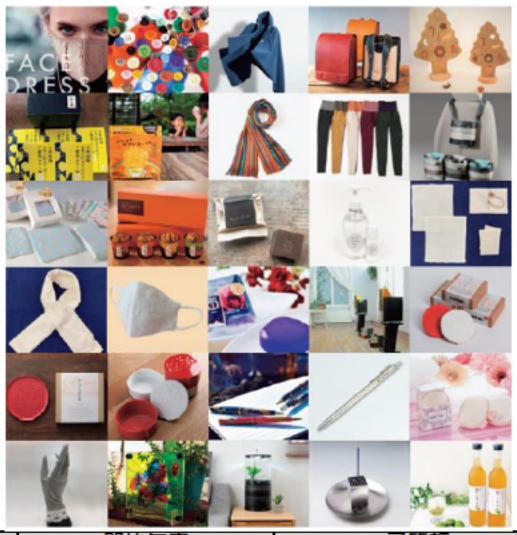
事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）

■内容:デザインに対する理解と関心を高め、地域の産業振興と個性的で豊かな県民生活を目指し、県内の優れた工業製品等を「グッドデザインぐんま商品」として選定・推奨する。
■応募資格:県内で規格・デザインされた工業製品等であって、県内で製造または販売されているもの
■募集期間:令和3年7月8日（木）～9月30日（木）　※事業は隔年で実施（次回は令和5年度）
■選定:令和3年12月
■表彰式:令和4年1月19日（水）
■展示会:令和4年11月12日（土）～13日（日）

※参考URL（令和3年度選定商品）
https://www.pref.gunma.jp/06/g16g_00186.html

ロゴマーク

選定商品（例）



| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 継続して実施予定 | 平成5年度 | 1,920千円 |

| 埼玉県 | 機関名 | 埼玉県産業技術総合センター |
|---|---|---|
| | 部署名 | 生産技術・事業化支援室事業化製品化支援担当 |
| | 電話連絡先 | 048-265-1420 |
| 事業名 | Design を活用した課題解決支援事業 | |

事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）

1　デザイン支援概要

埼玉県産業技術総合センター（SAITEC）では、狭義のデザインはもちろん、広く商品開発に係る支援を行っています。"技術力はあるが新製品開発がなかなか進まない"、"企業価値の向上などの実施が難しい"といった中小企業に対し、デザイン思考に基づき自社技術を活かした独自商品や新商品の開発及び課題解決を図ろうとするもので、リソースの限られた中小企業のデザイン力の強化・向上とデザインを活用した商品の高付加価値化を目指しています。そのためのセミナーや継続したアドバイスなどを行っています。

2　支援の流れ

デザイン支援は、相談を受けることから始まります。相談から商品開発・課題解決までの流れはおおよそ次のとおりです。

無料相談（デザイン支援総合窓口（SDP*1））　→　現場視察/継続相談　→　支援方法を検討*2　→　支援の実施　→　課題解決や商品化

＊1　SAITEC DESIGN PARTNER　　＊2 SAITEC 支援メニューや専門家とのマッチングなど

3　デザイン／商品開発支援

商品開発やデザインなどの課題解決のための支援メニューは、企業のデザイン知識や案件の進捗度による段階的な構成となっています。

①デザイン相談（相談会）　相談窓口の開設。個別相談会の実施。
②特別セミナー　商品開発やデザインの事例を紹介するセミナー。企業の体験談やデザイナー目線の開発体験を紹介。
③デザイン塾／伴走支援　商品開発やデザインの知識習得のためのセミナー／独自製品開発の進め方、考え方等を SAITEC が個別に支援。
④フォローアップ事業　デザイン塾参加者などに対し、SAITEC と専門家がデザイン活用の実践（商品開発）を支援。
⑤その他商品化を実現する支援　専門家派遣、受託研究等により具体的な商品開発を支援。

4　令和4年度の主な実績

①デザイン相談会（オンライン）4 回（6/23、9/15、12/15、2/9）
②特別セミナー　2 回（8/30、1/20）
③デザイン塾　5 講義（9/20、9/27、9/29、10/4、10/11）
　伴走支援　2 社
④フォローアップ事業　2 社
⑤具体的な商品開発支援　15 件

デザイン塾

特別セミナー

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 継続して実施予定 | 平成 29 年度 | 2 626 千円 |

| 埼玉県 | 機関名 | 公益財団法人さいたま市産業創造財団 |
|---|---|---|
| | 部署名 | 企業支援課 |
| | 電話連絡先 | 048-851-6652 |
| 事業名 | ブランディングデザイン支援事業 | |

事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）

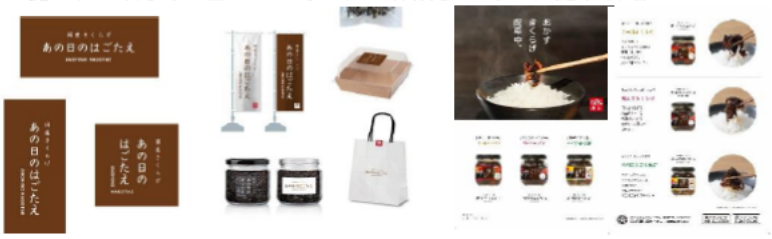
■事業内容
「企業全体のイメージ、商品、サービスにある一定の方向性を作り出すことで、
他社とどう違うのか」をユーザーに正確に伝えることを目的に
「伝えるデザイン」であるブランディングの支援を実施。

①ブランディングデザイン　オープンセミナーを実施
・開催日時　令和４年10月３日(月)15:00～17:30
・対象: 自社のブランディング、リブランディングに興味のある方
・参加人数:21名
・参加費用:無料
・開催場所:まるまるひがしにほん（JR大宮駅東口徒歩1分）

②ブランディングデザイン　個社支援
ブランドコンセプトから外部発信ツールまで、
個社ごとの課題・要望に合わせて企業や製品に必要なブランディング要素を的確にご支援・サポートを実施。

【支援例】
❶天然炭酸水の販売会社
商品コンセプトの見直しと WEB サイトの再構築を実施

❷タクシー会社
事業再構築できくらげの製造販売を開始の際、
加工品開発・販売新事業の基本コンセプト、ロゴ作成とパッケージ提案を実施




❸産業用機械の組立・加工会社
東北地方の木工とコラボーレーションした産業用ロボットをデザイン

支援事業の流れ

ブランディングチーム設立
↓
ブランドコンセプト構築
↓
リサーチ・分析
↓
外部発信ツール制作

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 継続して実施 | 令和４年度 | - |

| 埼玉県 | 機関名 | 公益財団法人さいたま市産業創造財団 |
|---|---|---|
| | 部署名 | 事業企画課 |
| | 電話連絡先 | 048-851-6652 |
| 事業名 | DX×デザイン思考研修（サービスデザイン） | |

事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）

■事業内容
テーマとするのは物理的に目には見えないデザインである、「ビジネスモデル」や「サービス」。
『デザイン思考』を活用し、徹底的に顧客の視点に立ち自社のビジネスやサービスの真の課題に整理することで新たなビジネスモデルやサービスの開発を目指す研修を基礎コースと実践コースに分けて実施。

■基礎コース
デザイン思考の基礎を学ぶ。架空のペルソナを設定し、顧客の視点でカスタマージャーニーマップを作成、課題解決に繋がるアイディアの創出までのプロセスを習得する。

■実践コース
デザイン思考の基礎を学んだ方を対象に実践コースでは、実際の自社課題にフォーカスして新規事業開発を目指す。アイディアを創出するにとどまらず、IT エンジニアと連携しプロトタイピングを実施し DX アイディアを具体的な形にする。

第 1 回:自社の DX に関する課題の抽出（座学＋実習）エスノグラフィー
第 2 回:自社の真の課題を探り当てる（座学＋実習）
第 3 回:具体的な作業のメニュー抽出・整理（座学＋実習）
第 4 回:解決のアイディアを着想する（座学＋実習）
第 5 回:プロトタイピング①（実習） DX エンジニアをゲスト招集
第 6 回:プレプレゼンテーションとフィードバック
第 7 回:プロトタイピング②（実習）
第 8 回:内部発表会

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 継続して実施 | 令和 3 年度 | - |

| 千葉県 | 機関名 | 千葉県 |
|---|---|---|
| | 部署名 | 産業支援技術研究所生産技術室 |
| | 電話連絡先 | 043-252-2102 |
| 事業名 | 技術講習会 | |

事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）

県内中小企業を対象とした技術普及のための講習会を実施しており、その一環としてデザイン技術講習会を開催した。

【期　　日】 令和5年3月2日
【場　　所】 産業支援技術研究所天台庁舎
【テ ー マ】 グッドデザイン＝「良さ」を創造する私たちの営み
　　デザインと出会う前と後 ～東京ビジネスデザインアワードの事例から～
【講　　師】 公益財団法人日本デザイン振興会　秋元 淳、　桜井 綾佳
【参加人数】 6名

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 令和４年度のみ実施 | ― | 72千円 |

| 東京都 | 機関名 | 東京都 |
|---|---|---|
| | 部署名 | 産業労働局商工部創業支援課 |
| | 電話連絡先 | 03-5320-4745 |
| 事業名 | デザイン経営支援事業 | |

事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）

都内中小企業において、「デザイン経営」企業を創出・育成するため、デザイン経営を軸とした人材育成を実施するとともに、これに資する情報提供や窓口相談に対応しながら、都内中小企業とデザイナー等とのマッチングによる協働を促進する。

① デザイン導入支援セミナー（3回、各 50 名）

中小企業を対象にデザイン活用や導入方法、成功事例等を紹介するセミナーを開催し、デザインの有用性や必要性を普及・浸透させる。

② デザイン活用支援

デザインを導入する際の基礎知識やデザイン戦略、デザイナーの活用方法等を記したガイドブック及び公社・都・都関連団体で実施しているデザイン関連事業を集約したパンフレットを作成・配布することで、都内中小企業のデザイン活用を促進する。

③ デザインデータベース

デザイナーを検索可能なデータベースや公社及び関係機関の施策等をはじめ、デザイン経営や協働促進のための情報発信等を行うサイトを構築し、運営する。

④ コラボマッチング

ア リアルマッチング（1回）

発注希望案件を持つ都内中小企業とデザイナー・大学の協働促進に向けた出会いの場を創出する商談会を開催する。

イ WEBマッチング（随時）

デザインデータベースのサイト内において、中小企業とデザイナー・大学の協働促進に向けた出会いの場を創出するWEB上のマッチングを随時実施する。

⑤ デザイン相談（週3回）

デザイン活用における疑問や課題を持つ中小企業に対して相談窓口を設置し、それぞれに応じたデザイン活用の実践的かつ具体的なアドバイス等を行う。

⑥ デザイン経営スクール（1期、企業 10 社、デザイナー10 社）

都内中小企業及びデザイナーを対象に「デザイン経営」を体系的に学ぶためのスクールを運営する。カリキュラムは、デザイン経営の概要、ブランディングとイノベーションの創出を柱に、マーケティングやデザイントレンドを含めた講義や、企業とデザイナーとの協働プレ体験を想定したワークショップを取り入れる。

【マッチング】

【デザイン経営スクール】

＜参考 URL＞
https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/shien/design/index.html

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 継続して実施予定 | 令和 2 年度 | 36 709 千円 |

| 東京都 | 機関名 | 東京都 |
|---|---|---|
| | 部署名 | 産業労働局商工部創業支援課 |
| | 電話連絡先 | 03-5320-4745 |
| 事業名 | 東京デザインコンペティション事業「東京ビジネスデザインアワード」 | |

事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）

提案公募型コンペティション「東京ビジネスデザインアワード」を実施する。

優れた技術力を持つ都内中小企業から「自社保有の高度な加工技術や特殊な素材等」を「テーマ」として募集する。これに対し、国内のデザイナーから「テーマ」に対応する「技術や素材を活用した新たな商品開発・用途開発」、「技術を活かした新たなビジネスモデル」等を「提案」として募集、専門家による審査を経てテーマ毎に最も優れた提案を「テーマ賞」として1提案ずつ選定する。

選定された提案について、提案デザイナーによるプレゼンテーションに基づく最終審査を行い、「最優秀賞」1提案、「優秀賞」2提案程度を選定・表彰する。「テーマ賞」受賞提案については、デザイン関連イベントでの展示やHP等により結果を発信する。あわせて受賞案件の商品化・実用化のフォローも行い、知財戦略・デザイン契約、広報戦略、販路開拓、デザイン開発導入のためのセミナーやワークショップなどを包括的に実施している。

【商品化事例】

＜参考 URL＞
https://www tokyo-design ne jp/award html

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 継続して実施予定 | 平成 24 年度 | 39 495 千円 |

| 東京都 | 機関名 | 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター |
|---|---|---|
| | 部署名 | 技術支援本部地域技術支援部城東支所プロダクトデザイン |
| | 電話連絡先 | 03-5530-2150 |
| 事業名 | 研究開発 | |

事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）

都内中小企業の技術課題や社会ニーズに対応した研究開発を実施する。所内で実施する研究に加え、共同研究や外部資金導入研究を行う。研究成果の外部発表や知財化をとおして、新製品・新技術開発や新産業創出を目指した普及を図る。

【基盤研究】
都産技研が独自に計画し実施する研究。中小企業の技術支援強化に繋がる技術開発や、共同研究および外部資金研究に発展させていくための基盤となる研究開発に取り組む。

【共同研究】
都内中小企業や大学・公的研究機関などと相互に経費や研究課題を分担して、技術開発や製品開発を目的とした共同研究を推進する。
年３回の募集を予定している。

【受託研究】
企業や業界団体、大学などが抱える課題をデザイン面から解決する研究に取り組む。

＜事業に関する情報が掲載されているサイト URL＞
https://www.iri-tokyo.jp/site/kenkyu/

「低コストで多様なデザイン形状の成型が可能な積層金型の開発」
積層金型の加工にファイバーレーザー加工機を使用することにより、金型製作費の大幅なコストダウンを実現するとともに、同一の金型で複数の意匠デザインの成形を可能とした。

積層金型によるぐい飲みの開発例

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 継続して実施予定 | - | - |

| 東京都 | 機関名 | 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター |
|---|---|---|
| | 部署名 | 技術支援本部地域技術支援部城東支所プロダクトデザイン |
| | 電話連絡先 | 03-5530-2150 |
| 事業名 | 技術相談 | |

事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）

マーケット情報から製品化までのデザインに関する相談に対応する。また、企業の技術シーズや製品コンセプトをもとにデザイン開発から試作方法の相談、言語化できないニーズを行動観察などから抽出し、これに基づいた企画提案、商品開発などの相談に対応する。
＜事業に関する情報が掲載されているサイト URL＞
https://www.iri-tokyo.jp/site/sodan/

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 継続して実施予定 | - | - |

| 東京都 | 機関名 | 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター |
|---|---|---|
| | 部署名 | 技術支援本部地域技術支援部城東支所プロダクトデザイン |
| | 電話連絡先 | 03-5530-2150 |
| 事業名 | オーダーメード型技術支援 | |

事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）

技術力はあるが、社内にデザイナーが居ないため、デザインを考慮した「ものつくり」ができない。製品を開発したいが、自社だけでは解決できない技術的な課題がある。など、各企業の課題にあわせて、デザイン開発支援を行う。

＜事業に関する情報が掲載されているサイト URL＞
https://www.iri-tokyo.jp/site/shiken/order-made-shien.html

途上国の生活改善や国内の災害対策に有効な「手動ポンプ」のデザイン開発を支援（製造:株式会社日さく）

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 継続して実施予定 | - | - |

| 東京都 | 機関名 | 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター |
|---|---|---|
| | 部署名 | 技術支援本部地域技術支援部城東支所プロダクトデザイン |
| | 電話連絡先 | 03-5530-2150 |
| 事業名 | 技術セミナー・講習会 | |

事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）

【技術セミナー・講習会】
デザインに関する様々な技術セミナーおよび実践的な講習会を行う。

令和４年度開催タイトル

- 2023 年春夏レディスウェア・カラートレンド分析
- 各フェーズで学ぶ製品開発シリーズ － デザインの視点から課題解決 －
- 2023-24 年秋冬レディスウェア・カラートレンド分析
- CMF デザイン入門 －基礎概論および CMF の実務 －
- チラシパンフレット作成講座
- 商品企画のためのパッケージデザイン入門

＜事業に関する情報が掲載されているサイト URL＞
https://www.iri-tokyo.jp/site/jinzai/seminar-annai.html

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 継続して実施予定 | - | - |

| 東京都 | 機関名 | 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター |
|---|---|---|
| | 部署名 | 技術支援本部地域技術支援部城東支所プロダクトデザイン |
| | 電話連絡先 | 03-5530-2150 |
| 事業名 | 機器利用 | |

事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）

お客様ご自身でご利用いただける様々な機器を用意している。レーザー加工機・UV プリンタ等による立体物の試作、カッティングプロッターによるパッケージの試作、生地用インクジェットプリンタや工業用ミシンによるアパレル製品の試作などに利用できる。

大型プリンタ

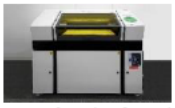
UV シールプリンタ

スタジオ撮影システム

各種工業用ミシン

型紙作成システム

レーザー加工機


UV 厚手対応プリンタ

デザイン試作室

生地用インクジェットプリンタ

＜事業に関する情報が掲載されているサイト URL＞
https://www iri-tokyo jp/site/shiken/kikiriyou html

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 継続して実施予定 | - | - |

（別添）

| 東京都 | 機関名 | 八王子市 |
|---|---|---|
| | 部署名 | 産業振興部産業振興推進課 |
| | 電話連絡先 | 042-620-7379 |
| 事業名 | 八王子市プロダクトデザインプログラム | |

事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）

プロダクトデザインに着目し商品開発を実施する際のデザインの勘所を説明する内容のセミナーを実施。

日時:令和5年3月24日
場所:東京たま未来メッセ（八王子市明神町三丁目19番2号）
実施主体:八王子市
講師:株式会社 AMN　代表取締役　原氏
参加人数:20 名

＜参考 URL＞
https://www city hachioji tokyo jp/jigyosha/sanngyou/p031876 html

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 継続して実施予定 | 令和4年度 | 23,547 千円<br>（新分野展開促進事業全体予算） |

| 神奈川県 | 機関名 | 地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所 |
|---|---|---|
| | 部署名 | 事業化支援部支援企画課 |
| | 電話連絡先 | 046-236-1500 |
| 事業名 | 次世代事業創出デザイン支援事業 | |

事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）

■ 事業概要

ロボット等が活躍する次世代社会の実現を促進するため、新ビジネス・新サービス・製品開発の創出をするために、商品コンセプトづくりから試作開発まで実施する一連の総合的な支援を、デザイン事業者と共に行う事業です。

■ 支援の流れ

企業の開発テーマ募集 → デザイン事業者とのマッチング →デザインプロポーザル募集 → 審査・採択 → 支援内容等の決定 → 「モデルプロジェクト」として共創（企業・デザイン事業者・当研究所）による開発をスタート

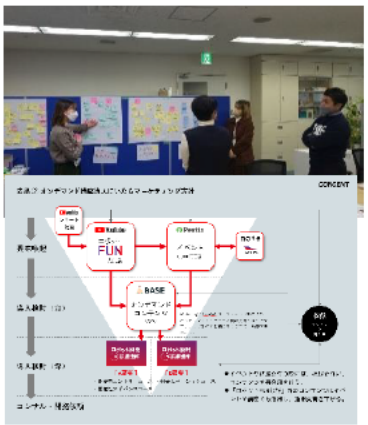
キックオフセミナーの開催:4回・参加者 133 名

NEXT!! and Design「先端技術力のある企業の事業変革-デザイン経営はじめの一歩」

■ 実施結果（令和4年度）

- 商品化促進モデル事業（5件）
- 総合的デザイン支援・ 試作支援（3D プリンタによる）
- 知財戦略コンサルティング
- 情報発信、テストマーケティング、販路開拓支援:2回
  （テクニカルショウヨコハマ 2023、Japan Robot Week2022）

＜参考 URL＞ https://biz.kistec.jp/sup_comm/next_design/



支援事例:マーケティング方針

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 令和5年度も継続して実施予定 | 令和4年度 | 6 282 千円 |

| 神奈川県 | 機関名 | 地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所 |
|---|---|---|
| | 部署名 | 事業化支援部支援企画課 |
| | 電話連絡先 | 046-236-1500 |
| 事業名 | 製品化・事業化支援事業 | |

事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）

■ 事業概要

新製品の開発や新事業をめざす県内の中小企業に対し、当研究所の保有技術や設備機器を活用した総合的な支援をすることにより、競争力の高い製品化・事業化を促進しています。

■ 支援の流れ

企業の開発段階に応じて、「製品化支援」「事業化支援」を用意し、最適な支援を行っています。

製品化支援:公募により審査
県内に事業所を有し、新製品の開発や商品化をめざす中小企業にむけて、製品化における技術課題を等研究所職員が伴走支援します。

事業化支援:随時受付
構想、企画、デザイン等において必要となる技術等について総合的に支援しています。

■ 実施結果（令和4年度）

- 製品化支援　9件（製品開発室使用課題5件・通所課題4件）
- 事業化支援　7件
- 販路開拓支援　展示会・PR 等
  （スマートファクトリーJapan、テクニカルショウヨコハマ等）

支援事例:パッケージデザイン

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 令和5年度も継続して実施予定 | 平成25年度 | 4 300 千円 |

| 神奈川県 | 機関名 | 地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所 |
|---|---|---|
| | 部署名 | 事業化支援部支援企画課 |
| | 電話連絡先 | 046-236-1500 |
| 事業名 | デザイン相談事業 | |

事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）

■ 事業概要

中小企業の皆様の様々なデザイン課題や、企業価値の創出にお役立ていただくために、「デザイン相談室」を設置し、専門のデザイン相談員による無料相談を行っています。“魅力あるものづくりのために”、“お客様に選んでいただくために”「デザイン」は有効な手段となることの訴求に努めています。

相談日:毎週月曜日・水曜日・金曜日　(9:30～16:30)
＊金曜日のみ隔週、休祝日を除く
場　所:当研究所横浜相談窓口（よこはまブランチ）
横浜市中区尾上町 5-80 神奈川中小企業センタービル4階

デザイン相談の様子

■ 実施結果

令和4年度相談件数（よこはまブランチ）:214 件

＜参考 URL＞　https://biz kistec jp/sup comm/design sup/

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 令和5年度も継続して実施予定 | 平成18年度 | 3 761 千円 |

| 神奈川県 | 機関名 | 地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所 |
|---|---|---|
| | 部署名 | 事業化支援部支援企画課 |
| | 電話連絡先 | 046-236-1500 |
| 事業名 | デザイン開発・研究（技術開発受託） | |

事業概要

■ 事業概要

当研究所職員が企業の製品や商品の「魅力を高める」ことや「価値を伝える」ことを目指し、デザイン相談や開発、研修・セミナーの開催等を通じて、デザイン支援を実施しています。

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 令和5年度も継続して実施予定 | — | — |

| 神奈川県 | 機関名 | 川崎市 |
|---|---|---|
| | 部署名 | 経済労働局イノベーション推進部 |
| | 電話連絡先 | 044-200-2334 |
| 事業名 | クリエイティブ産業活用促進事業 | |

**事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）**

経営やビジネスモデルを高めるためにデザイン手法を取り入れることに関する内容のセミナーを開催
（起業家支援拠点 K-NIC の一事業として実施）

【セミナー】
K-NIC Deeptech Design Program
① 共創デザインの方法論
実施日・場所:2022 年 12 月 1 日(木)
講師:丸橋 裕史 氏 多摩美術大学特任准教授/丸橋企画株式会社代表取締役

②研究成果の社会実装 新価値創造へのアプローチ"システム×デザイン思考"
実施日・場所:2023 年 1 年 23 日(月) 10 時 00 分～12 時 00 分 オンライン
講師:白坂 成功 氏 慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授

② デザインブランディング論
実施日・場所:2023 年 3 月 22 日(水)
講師:下總 良則 氏 東北工業大学 ライフデザイン学部 産業デザイン学科 准教授

（参考 URL）
https://www k-nic jp/ （K-NIC ホームページ）

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 継続して実施予定 | 平成8年度 | 45 937 千円<br>（K-NIC 全体予算） |

| 新潟県 | 機関名 | 公益財団法人にいがた産業創造機構 |
|---|---|---|
| | 部署名 | マーケティング支援グループ |
| | 電話連絡先 | 025-250-6288 |
| 事業名 | 生活関連産業デザイン・ブランディング支援事業「Design LAB(デザイン・ラボ)」 | |

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

「Design LAB」は、デザインを軸に様々なプロセスを通じて、皆様と共に多様な価値を導き出すことを目指します。

◎企業戦略デザイン・ラボ：
課題の発見から解決までの一連の流れをデザイン思考により学び、課題解決力の向上を図ります。デザイン思考を身につけるため、セミナーとワークショップによる連続講座(全5回)を実施しました。
○セミナーについて
・開催日:6/27(月)
・開催場所:NICO プラザ会議室(新潟市中央区万代島5-1万代島ビル11F)
・内容:デザイナーから見た「売れない商品」
・講師:㈱フレーム　代表取締役　石川竜太 氏
・参加者数:102名
○連続講座(ワークショップ)について
・開催日と内容
　第1日目:8/30(火)「デザイン思考の基本と体験」
　第2日目:9/27(火)「ヒアリングのプロセス」
　第3日目:10/25(火)「情報の整理・深掘りから真因を探る」
　第4日目:11/29(火)「アイデアから改善策をつくる」
　第5日目:12/13(火)「自社の目指す「売れる商品」とは？」
・講師:㈱フレーム　代表取締役　石川竜太 氏
・参加企業数:7社

◎新潟ポテンシャル・ラボ：
生かしきれてない経営の強み(ポテンシャル)を活用した、商品開発やブランディングなど、新たな事業展開に取り組む企業の支援を行います。経験豊富なデザイナーによる個別指導を行い、ポテンシャルを引き出し、事業計画の作成・実現を目指します。
・デザイナー:㈱ハーズ実験デザイン研究所 代表取締役　村田智明 氏
　　:デザイナー:KATATA YOSHIHITO DESIGN 代表 堅田佳一 氏
・支援企業:3社(3件)

◎商品デザイン・ラボ:
アドバイザーによる相談対応を行っています(デザイン相談、プロモーション相談)。また、デザイナーをはじめとしたクリエイターとのマッチングなどにより、県内企業を支援します(クリエイティブマッチング)。
・デザイン相談:14件
・プロモーション相談:10件
・クリエイティブマッチング:2件

＜参考URL＞ https://www.nico.or.jp/sien/senmonka/64218/

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 令和5年度も継続して実施 | 令和元年度 | － |

| 新潟県 | 機関名 | 公益財団法人にいがた産業創造機構 |
|---|---|---|
| | 部署名 | マーケティング支援グループ　生活関連マーケティングチーム |
| | 電話連絡先 | 025-250-6288 |
| 事業名 | ニイガタ IDS デザインコンペティション | |

事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）

本コンペティションは、「IDS＝県内の力が結集して、生活創造提案を生み出す仕組み」として、県内企業のファクトリーブランド確立による産業振興を目的に実施しています。

○募集部門:ライフ部門とソーシャル部門の2部門で募集
○応募資格:新潟県内の企業・個人又は複数の県内企業で
　　構成された団体・グループなど
○応募商品:令和４年1月1日以降に発売し、又は令和５年
　　12 月までに消費者が購入または利用できる商品やサービス
○審査:2/22（水）
○表彰:3/23（木）
○審査委員:デザイン、流通、情報系の３ジャンルの専門家６名に委嘱
・審査委員長:
　村田智明 氏（株）ハーズ実験デザイン研究所 代表取締役（プロダクトデザイン）
・審査委員:
　柿山丈博 氏 ㈱MONOCO 代表取締役社長兼 CEO（流通）
　後藤千夏 氏 ㈱ハンズ 執行役員 営業企画統括部 副統括部長（流通）
　土居輝彦 氏 ㈱ワールドフォトプレス mono マガジン編集ディレクター（パブリッシング）
　馬場省吾 氏（大）長岡造形大学 副理事長 学長（金属工芸）
　廣田尚子 氏　ヒロタデザインスタジオ代表/女子美術大学教授（プロダクトデザイン）
◎審査:「企画力」「実現力」「市場力」の3つの視点で審査
◎賞:大賞を含む７賞（12 点） 出品商品数／65 点、出品者数／54 者

＜参考 URL＞ https://www nico or jp/ids/

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 令和５年度も継続して実施 | 平成２年度 | － |

| 新潟県 | 機関名 | 公益財団法人にいがた産業創造機構 |
|---|---|---|
| | 部署名 | マーケティング支援グループ　生活関連マーケティングチーム |
| | 電話連絡先 | 025-250-6288 |
| 事業名 | 「百年物語」ブランド構築事業 | |

事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）

多彩なものづくりの土壌を持つ新潟県の生活関連産業をベースに、幅広い業種の参加による商品開発やプロモーション活動により、新潟発ブランドの構築を目指す事業です。

◎商品開発:毎年新作を開発するイヤーモデル制。
・テーマ:「ワタシ・お気に入り・モノコト」
・参加企業数:6 社
〇アドバイザー:
・デザインアドバイザー:松井デザインスタジオ㈱　代表　松井龍哉 氏
・マーケティングアドバイザー:㈱エンファクトリー　ショッピングユニット
副ユニット長 ／ 総店長　柳沼周子 氏
・ブランディングアドバイザー:㈱環境構造研究システム　代表取締役　中村正樹 氏
◎プロモーション・販路開拓
・ギフトショー2023 春で新作発表。
・ホームページ、SNS を活用したプロモーション活動を実施。
・県内外のショップでのポップアップイベント等を実施。

＜参考 URL＞ https://www.nico.or.jp/hyaku/
Facebook ページ https://www.facebook.com/hyakunen/
Instagram https://www.instagram.com/hyakunen_monogatari

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 令和 5 年度も継続して実施 | 平成 15 年度 | ― |

| 新潟県 | 機関名 | 公益財団法人にいがた産業創造機構 |
|---|---|---|
| | 部署名 | マーケティング支援グループ　生活関連マーケティングチーム |
| | 電話連絡先 | 025-250-6288 |
| 事業名 | 新潟クリエイティブバンク | |

| 事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など） |
|---|
| 県内企業が取組むモノやコトの開発における、クリエイティブ産業人材の効果的な活用促進を目的に、県内外で活躍するクリエイティブ業務に従事する事業所の情報を広く収集し、ホームページ等を通じて紹介する「新潟クリエイティブバンク」を実施。<br><br>・対象:クリエイティブ業務を行う県内外に事務所を置く事業所（法人・個人事業主）<br>・募集:随時受付<br>・登録数:68 社（令和 4 年度の新規登録件数:7 社）<br><br>＜参考 URL＞ https://www.nico.or.jp/creative-bank/ |

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 令和 5 年度も継続して実施 | 平成 29 年度 | － |

| 新潟県 | 機関名 | 公益財団法人新潟市産業振興財団 |
|---|---|---|
| | 部署名 | ビジネス支援センター |
| | 電話連絡先 | 025-226-0550 |
| 事業名 | 食の商品開発補助金 | |

**事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）**

市内中小食品メーカー等の販路拡大のため、マーケットに受け入れられる商品開発や商品ブラッシュアップを、財団の専門家がハンズオンにより支援する。

・対象者　市内食品事業者、6次産業化事業者など
・対象事業　自社商品の開発や既存商品の改良の取り組み
・補助対象経費　原材料費、機械装置・加工費、外注・委託費、その他の経費
・補助率　補助対象経費の2／3以内
（ただし過去5か年度以内に本補助金を活用したことのある者は2分の1以内）
・補助限度額　上限30万円まで
（・新潟市健幸づくり応援食品の認定を目指す取組み。
・海外見本市の出展や海外バイヤーとの商談の見込みがあり、海外販路を目指す取組み。
・県内産小麦粉・米粉への原材料の切り替えを伴う商品の改良、または県内産小麦粉・米粉を使用した商品の開発する取組み。
いずれかに該当する場合、上限50万円まで拡充）

・令和4年度実績　10 件（うちデザインに関するもの8件）

〈参考 URL〉https://niigata-ipc.or.jp/subsidies/20463/

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 継続して実施予定 | 平成 20 年度 | 4 520 千円 |

| 山梨県 | 機関名 | 山梨県産業技術センター |
|---|---|---|
| | 部署名 | 甲府技術支援センター　デザイン技術部 |
| | 電話連絡先 | 055-243-6101 |
| 事業名 | 人材育成事業 | |

事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）

【ものづくり人材育成研修】デザイン技術を活用した商品開発の総合的な実務能力を有する高度人材の育成のため、ものづくり人材育成研修の中で実習を含む計4回の研修を実施。

・「販促アイテム制作研修①　～ 撮影基礎編 ～ 」
・「販促アイテム制作研修②　～ 画像編集基礎編 ～ 」
・「販促アイテム制作研修③　～ チラシ作成基礎編 ～ 」
・「販促アイテム制作研修④　～ 上達編:プロから学ぼう ～ 」

【デザイン特別講座】県内企業の商品開発活動促進のための情報提供・能力養成を行うセミナーを開催。

・「SDGs先進国スウェーデンの事例紹介とサステナブルが生み出すビジネス機会」
・「3D プリンター・スキャナー活用セミナー」

【セルロース技術講習会】県内産業の和紙・木工業界に関するセミナーを開催。

・「県産材活用セミナー」

【トレンド・情報技術講習会】県内産業の繊維業界に関するセミナーを開催。

・「繊維業界におけるサステナブルの必要性と具体的な取り組み方」

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 継続して実施 | 令和 3 年度 | 644 千円 |

| 山梨県 | 機関名 | 山梨県産業技術センター |
|---|---|---|
| | 部署名 | 甲府技術支援センター　デザイン技術部 |
| | 電話連絡先 | 055-243-6101 |
| 事業名 | デザイン情報調査提供事業 | |

事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）

デザイン開発を行う際に必要な各種デザイン情報を収集提供することにより、県内企業・デザイナーなどの事業活動を支援する。

・デザイン情報紙「DESIGN YAMANASHI」の発行:
複数の分野にまたがる膨大なデザインの知識から、ものづくりのアイデアの誘因を目的としたキーワードを一つ取り上げ、商品・サービスの企画開発やデザインへの応用の方法・考え方などをまとめ、ポストカード形式で隔月発行。

・デザインライブラリーの整備:
各分野のデザイン関連図書情報を収集し、閲覧・貸出を行う。

・YAMANASHI DESIGN ARCHIVE の運営:
山梨県に伝わる過去の優れた物品の造形や模様、自然から得られる色彩、今に伝わる昔話・伝説を、産業上で使用することのできるデザインソースとしてデジタル化して編集し、ウェブサイト上で公開、独自性のある商品開発等に使用する目的で提供を行う。
（URL）https://design-archive.pref.yamanashi.jp/

「DESIGN YAMANASHI」

「YAMANASHI DESIGN ARCHIVE」

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 継続して実施 | 平成４年度 | 1306 千円 |

| 長野県 | 機関名 | 長野市 |
|---|---|---|
| | 部署名 | 企画政策部企画課都市ブランド推進室 |
| | 電話連絡先 | 026-224-9716 |
| 事業名 | 都市ブランディング推進事業 | |

事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）

長野市では、未来に向けて存在感（プレゼンス）を高め、「選ばれる都市」となるために、市全体の価値の創出と共感を呼び起こす「都市ブランディング」に取り組んでいる。市民の対話を通じて、未来に向けた都市イメージを「都市ブランドコンセプト」として文章にまとめ、そのコンセプトから導き出された、長野市らしさを表すメッセージである「タグライン」や、コンセプトを図案化する「ロゴマーク」など、都市ブランドデザインを作成する。

■　経緯と実績

＜経緯＞

・令和2年 10 月　官民で組織するワーキングチームで都市ブランディングの方向性を検討
・令和3年1月　市内学生や若者を中心とした「ながのブランディングワークショップ 2021」を開催
・令和3年 11 月　都市ブランディングに関わる市民や関係者の拡大を図るとともに、地元クリエーターの発掘をねらいとする「NAGANO 未来デザインアワード」を開催（応募作品:125 点）

詳細:https://www.city.nagano.nagano.jp/menu/8/3/5/index.html

＜実績＞

・令和4年9月　長野市の魅力等のキーワード、未来のアイディアなどを聴き取るヒアリングを実施（対象者:11 名）
・令和4年 10 月　都市ブランドのターゲットを参加者とするワークショップを開催（4回:計 60 名）
・令和4年 11 月　長野市の魅力や価値などについて、市公式 LINE 等により市民を中心にアンケート調査を実施（回答数:1 387 件）

詳細:https://www.city.nagano.nagano.jp/menu/8/3/13/index.html

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 継続して実施予定 | 令和4年度 | 8 800 千円 |

| 長野県 | 機関名 | 諏訪市 |
|---|---|---|
| | 部署名 | 経済部産業連携推進室 |
| | 電話連絡先 | 0266-52-4141(内線 451) |
| 事業名 | 地域ブランド　SUWA プレミアム | |

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

諏訪地域6市町村の事業者の商品を対象に官民連携地域ブランド「SUWA プレミアム」を運営しています。

(1)認定審査会(年2回)
SUWA ブランド推進委員会による審査会が開かれ、審議の結果、認定となった商品について
オフィシャルショップや EC サイトで販売、WEB サイトや SNS 等で情報発信します。
審査会では専門家によるデザインや販売方法等のアドバイスを事業者にフィードバックします。

(2)販売・テスト販売(随時)
ブランド認定商品は諏訪市を代表する観光施設内で販売されます。また、認定前の商品に
ついてもテスト販売を実施する事が可能です。消費者からの声を直に事業者に届けることが
可能で、デザイン・販売方法等のブラッシュアップやマーケティングに繋げます。

(3)デザイナーとのマッチング支援(随時)
長野県デザイン振興協会と連携し、商品開発・デザインブラッシュアップを実施したい事業者と
県内デザイナーとのマッチング支援を行います。

(4)販路開拓イベント(年 2 回)
域内最大の集客力のあるショッピングセンター及び首都圏エリアで展示販売イベントを開催し、
商品の PR 及びブランドの認知度向上を図ります。

(5)産業連携事業補助金(年1回/10 月審査会　補助上限額 100 万円・対象経費の 2/3)
複数の産業間の連携を促進して、地域の活性化や課題解決を図る補助金です。
本補助金を活用して諏訪市内の事業者とデザイナーとの協業を促進し、新たな商品開発や
商品デザインのブラッシュアップに繋がった事例が創出されています。

<参考 URL>
https://suwa-premium.net/
https://www.city.suwa.lg.jp/soshiki/19/4046.html

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 継続して実施予定 | 平成 26 年度 | 4 050 千円 |

| 静岡県 | 機関名 | 静岡県 |
|---|---|---|
| | 部署名 | 経済産業部商工業局地域産業課 |
| | 電話連絡先 | 054-221-2522 |
| 事業名 | グッドデザインしずおか選定事業 | |

事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）

■ 事業内容 ： 静岡県内の中小企業等により生み出された、デザイン性に優れた「モノ」「コト」を選定、顕彰することにより、企業等のものづくりに対する意欲・認識の向上を図り、企業はもとより県民全体のデザイン意識の向上を図ることを目的とする
■ 応募資格 ： 県内に活動拠点がある企業、個人、グループ、団体等
■ 募集対象 ： デザイナーと連携し、デザインを活用して生み出した「モノ」「コト」
■ 募集期間 ： 6月1日～7月 29 日
■ 選定方法 ： 大学教員、デザイナー、流通等の専門家 10 名程度で構成される審査会を設置し、一次及び二次審査により選定
■ 審査日程 ： 9月 9 日　一次審査（書類）、10 月 11 日　二次審査（プレゼンテーション）
■ 表　　彰 ： 大賞（知事賞）　1点　総合的に評価が最も高いもの
金賞　　3点　大賞に次いで評価が高いもの
特別賞等　　10 点　上記以外で審査員の評価の高いもの
■ 支援等　 ： 審査員との意見交換会
・首都圏で開催される展示会への出展（東京インターナショナル・ギフト・ショー）
・流通アドバイス会（販路開拓等について、専門家と個別面談）
・選定品紹介パンフレット、静岡県ホームページでの紹介

＜事業に関する情報が掲載されているサイト URL＞
https://www pref shizuoka jp/sangyoshigoto/shokogyoservice/chiikisangyo/1044755/1040119/index html

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 継続して実施 | 平成 5 年度 | 3 104 千円 |

| 静岡県 | 機関名 | 静岡県 |
|---|---|---|
| | 部署名 | 経済産業部商工業局地域産業課 |
| | 電話連絡先 | 054-221-2522 |
| 事業名 | ふじのくに未来デザイン選定事業 | |

事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）

■ 事業内容 ： デザインを学ぶ学生が制作する「モノ」や「コト」を対象としたコンテストを実施し、制作者の着眼点や発想から、デザイナーとしての素質を評価し、未来のデザイナーを発掘する
■ 応募資格 ： 静岡県内在住又は通学、出身の大学生又は専門学校生
■ 募集対象 ： デザインを活用して提案した「モノ」「コト」
■ 募集期間 ： 6月1日～8月 19 日
■ 選定方法 ： デザイナー等6名程度で構成される審査会を設置し、一次及び二次審査により決定
■ 審査日程 ： 9月 12 日　一次審査（書類）、10 月8日　二次審査（プレゼンテーション）
■ 表　　彰 ： 優秀賞（4点）
■ 受賞支援 ： 審査会による審査員との交流

＜事業に関する情報が掲載されているサイト URL＞
https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/shokogyoservice/chiikisangyo/1044755/1047496/1054105.html

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 継続して実施 | 平成元年 | 737 千円 |

| 静岡県 | 機関名 | 静岡県 |
|---|---|---|
| | 部署名 | 経済産業部商工業局地域産業課 |
| | 電話連絡先 | 054-221-2522 |
| 事業名 | デザインマッチング事業 | |

事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）

■ 事業内容

デザインによる製品開発等を希望する中小企業等と民間デザイナーとのマッチングを支援するため、デザイナーと生産者の1対1の相談会を実施

■ 実施期間

6月1日から翌年2月 17 日で参加者が希望する日程

■ 参加者

・県内の民間デザイナー（16名）
・静岡県内中小企業、団体等

＜事業に関する情報が掲載されているサイト URL＞ https://www.iri.pref.shizuoka.jp/info/17643/

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 継続して実施 | 平成 27 年度 | 425 千円 |

| 静岡県 | 機関名 | 静岡県 |
|---|---|---|
| | 部署名 | 経済産業部商工業局地域産業課 |
| | 電話連絡先 | 054-221-2522 |
| 事業名 | デザイン活用促進事業 | |

事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）

■ 事業内容
伝統工芸品の職人、デザイナー、学生の連携により、伝統工芸技法を活用して新製品を開発

■ 目的
本県の伝統産業の活性化を図るため、生産者が抱える課題や問題点を分析し、「伝統工芸技術を生かした新たなものづくり」や「販路開拓の試行」に取組むため

■ 実施内容
・学生は、工房見学やセミナーを通じて、技法や職人に関する理解を深め、新製品のデザイン案を提案
・デザイナーは、プロジェクトの進行や学生の指導、デザイン案のブラッシュアップ
・職人は、学生のデザイン案と伝統工芸技術を取り入れた製品を試作

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 事業名、事業内容を見直して実施 | 平成 30 年度 | 838 千円 |

| 静岡県 | 機関名 | 静岡県 |
|---|---|---|
| | 部署名 | 経済産業部商工業局地域産業課 |
| | 電話連絡先 | 054-221-2522 |
| 事業名 | デザイン情報力強化事業 | |

事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）

■ デザイナーリスト
静岡県内に活動拠点のあるデザイナー（グラフィック、プロダクト等）の情報をデータベース化し、一覧表としてホームページ上に公開
登録デザイナー数 ： 42 名

■ デザインカレンダー
県内で開催されるデザイン関係のイベント情報を、カレンダーとしてホームページ上に公開

■ デザインライブラリー
工業技術研究所が所蔵する出版物（雑誌等）の閲覧及び貸出
所蔵出版物 ： 約 2300 点

＜事業に関する情報が掲載されているサイト URL＞ https://www.iri.pref.shizuoka.jp/dis/designers/

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 継続して実施 | 平成 13 年度 | 3 336 千円 |

| 静岡県 | 機関名 | 静岡県 |
|---|---|---|
| | 部署名 | 経済産業部商工業局地域産業課 |
| | 電話連絡先 | 054-221-2522 |
| 事業名 | デザイン研究開発・相談・指導 | |

事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）

■ 研究開発（実施機関 ： 工業技術研究所）
企業等と協同で、ユニバーサルデザインに配慮した製品開発や、所有機器を利用した製品開発を実施

■ 技術指導・相談（実施機関 ： 地域産業課、工業技術研究所）
工業技術研究所では技術的な相談、地域産業課では、デザイン施策に関する相談に対応
技術指導・相談件数 ： 1995 件

■ デザイン開発総合支援システムの開放利用（実施機関 ： 工業技術研究所）
工業技術研究所が所有する、カラープロッタ及びレーザー加工機、三次元樹脂造型機等を企業等が利用
利用件数 ： 233 件

＜事業に関する情報が掲載されているサイト URL＞ http://www iri pref shizuoka jp/dis/

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 継続して実施 | 平成 13 年度 | 6 594 千円 |

| 静岡県 | 機関名 | 静岡県 |
|---|---|---|
| | 部署名 | 経済産業部商工業局地域産業課 |
| | 電話連絡先 | 054-221-2522 |
| 事業名 | 魅力ある個店を対象としたデザイン表彰（「地域のお店」デザイン表彰） | |

事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）

■ 事業内容 ： 地域を牽引する高レベルな個店の連鎖でエリアの魅力を高め、地域商業の活性化につなげるため、外観のデザインに留まらず、地域や社会への貢献、個店の持つべき機能の発揮等、広い意味でのデザインという観点から、魅力と個性に優れた個店を表彰する。

■ 対　　象 ：「ふじのくに魅力ある個店」登録店

■ 募集期間 ：6月1日～6月 30 日

■ 選定方法 ：デザイナー、まちづくり、ライフスタイル等の専門家4名で構成される審査委員会を設置し選定

■ 審査日程 ：一次審査（書類審査）（8月9日）、現地調査及び審査委員会（8月 31 日、9月6日、8日）

■ 賞の種類 ：大賞（県知事賞）　総合的に最も優れた店舗:1店舗

優秀賞　　大賞に次ぐ優れた店舗:数店舗

特別賞　　今後の活動が期待される店舗:数店舗

■ 受賞店舗の広報等 ：

受賞店舗は、県ホームページ、パンフレット等により広く周知

＜事業に関する情報が掲載されているサイト URL＞ https://f-koten.jp/award.html

| 令和5年度実施予定 | 開始年度 | 予算額 |
|---|---|---|
| 継続して実施予定 | 平成 28 年度 | 5 600 千円 |